

所 報

題字：武田満之校長（平成 9 年、野幌中学校）

第159号 令和3年4月9日

江別市教育研究所所報

江別市高砂町 24-6 TEL381-1058

（主な内容）

・令和 3 年度江別市公立小中学校の教育活動
スタートにあたって

江別市教育委員会教育長 黒 川 淳 司

令和 3 年度江別市公立小中学校の教育活動スタートにあたって

夢の実現に向けて行動する子ども

江別市教育委員会教育長 黒 川 淳 司

■江別市立の学校職員として

一人一人の教職員は、石狩管内の教職員であることはもちろんですが、江別市立学校の教職員であることを、これまで以上に意識してほしいと思っています。江別市がめざしている子ども像をご存知でしょうか。

「夢を持ち、夢を語り、夢の実現に向けて行動する子ども」です。このことを、どこか遠い理想とか飾りであるかのように受け取るのではなく、本気でその実現をめざして 1 年間の取組を進めてほしいと願います。

■江別市のめざす小中一貫教育

中学校卒業時の 15 歳の春、その姿を小学校の教員と中学校の教員が共通して願う形として描き、それぞれの段階で、できることに力を尽くします。さらに保護者や地域が、そのためにできることを考え実行していきます。

したがって、えべつ型コミュニティ・スクールのめざすところは、中学校区ごとの小中一貫教育を進めながらの開催です。この実現は決して簡単ではなく、時間はかかるかもしれませんが、一歩ずつ、確実に歩みを進めていきたいと考えます。

■豊かな人間性

「江別市は教育の質が高く、どこの学校に行ってもはずれがありません。」
とは、とある住宅販売メーカーがお客さんに言っている言葉だそうです。実際に子どものいる家庭の転入数は、道内市町村の中で群を抜き、全国で上位に入ります。

その判断材料のひとつに「学力が高い」、「いじめを許さない雰囲気ができている」などがあげられているそうです。これを鵜呑みにはできませんが、このような評判があるとなれば、それは各学校の先生方の努力の賜物です。

一方で、「学力が高い」というのは「豊かな人間性」のたくさんの指標のうちのひとつ

に過ぎません。豊かな人間性に満ち溢れた子どもは、「善き意思」「思慮知性」「豊かな情操」「知識・技能」「健康な心や体」を兼ね備えている子であると捉えています。先生方には、全人格的な育成をめざす江別市の学校教育に、これまで以上に自信と誇りを持ち、それぞれの分野での教育活動の充実に向けて努力を積み重ねてほしいと願っています。

■まずはコロナ対策と確実な危機管理

令和3年度も、引き続き新型コロナウイルス感染症対策が必要です。感染拡大防止策について、校内での共通理解と共通行動に丁寧に取り組んでください。自分の命を自分が守ろうとする意識を高めていくことも大切です。

自然災害を始めとして、あらゆる危機管理について管理職に任せるのではなく、一人一人の教職員がどうとらえ、どう理解して行動し指導にあたるかが大切です。

■合わせて行う教育活動の充実

第一義的に子どもたちの命を守ることが優先されます。同時に、教育活動の充実や学習内容の保障などが求められています。

教育活動充実の手立てのひとつとして GIGA スクールがあります。端末も、高速大容量通信も、多機能大型ディスプレイも、デジタル教科書も、手立てのひとつです。楽しく意欲を持って学習に立ち向かっていくこと、知識や技能を高めること、よく考え表現を工夫することなど、目的に応じて使い方を工夫していきましょう。「個別最適化された教育」だけが取り上げられるのではなく、「協働的な学び」を進める上でも、ICT の活用を進めましょう。結果として、教職員と子どもたちの両方のリテラシーを高められればと願っています。校内の研究をはじめとして、学校の教育活動に係る評価改善(PCDA) が効果的に回りますように、真摯な取組を心からご期待申し上げます。

江別市教育研究所は、教育の理論や実践についての専門的研究を行い、教育の進展と充実を図ることを目的とし、昭和30年に設立され、今日に至っています。

今年度も、「所員」を引き受けていただく6名の先生たちの協力を得ながら、「夏期セミナー」などの教職員研修の実施、児童生徒などの意識調査をまとめた「調査研究報告書」の発行、小学校外国語教育推進のための協議会の運営などに取り組みます。また令和3年度も「所報」を随時発行し情報提供に努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。